



平成 29 年 11 月 1 日

各 位

会社名 住友化学株式会社
代表者 代表取締役社長 十倉 雅和
(コード番号 4005 東証第 1 部)
問合せ先 執行役員経理部長 佐々木 啓吾
(TEL 03-5543-5160)

剰余金の配当(中間配当)および期末配当予想(増配)の修正に関するお知らせ

当社は、平成29年11月1日開催の取締役会において、下記のとおり、平成29年9月30日を基準日とする剰余金の配当(中間配当)を行うことを決議するとともに、本日公表の新たな平成30年3月期の通期連結業績予想を踏まえて、期末配当予想を修正しましたのでお知らせいたします。

記

1. 剰余金の配当(中間配当)の内容

	決定額	直近の配当予想 (平成 29 年 5 月 16 日公表)	前期実績 (平成 29 年 3 月期)
基準日	平成 29 年 9 月 30 日	同左	平成 28 年 9 月 30 日
1 株当たり配当金	10 円 00 銭	7 円 00 銭	7 円 00 銭
配当金総額	16,351 百万円	—	11,446 百万円
効力発生日	平成 29 年 12 月 4 日	—	平成 28 年 12 月 5 日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

2. 期末配当予想修正の内容

	1 株当たり配当金		
	第 2 四半期末	期末	年間
前回予想 (平成 29 年 5 月 16 日公表)	7 円 00 銭	7 円 00 銭	14 円 00 銭
今回修正予想	—	10 円 00 銭	20 円 00 銭
当期実績	10 円 00 銭	—	—
前期実績 (平成 29 年 3 月期)	7 円 00 銭	7 円 00 銭	14 円 00 銭

3. 理由

当社は、剰余金の配当の決定にあたり、株主還元を経営上の最重要課題の一つと考え、各期の業績、配当性向ならびに将来の事業展開に必要な内部留保の水準等を総合的に勘案し、安定的な配当を継続することを基本としております。また、当社は中長期的には配当性向 30%程度を安定して達成することを目指しております。

内部留保につきましては、重点事業の競争力強化や海外事業の拡充を図るため、設備投資、投融資等に充当し、これにより収益力の向上に努めてまいります。

本日公表の平成 30 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間の業績が計画値を上回ったことや、平成 30 年 3 月期の通期連結業績予想の修正内容を勘案した結果、平成 29 年 9 月 30 日を基準日とする剰余金の配当(中間配当)を 7 円から 10 円に、期末配当予想を 7 円から 10 円にそれぞれ直近の配当予想から 1 株当たり 3 円引き上げ、通期 6 円増配となる 20 円の配当予想とすることといたしました。

以上